

家庭で充電 実用化後押し

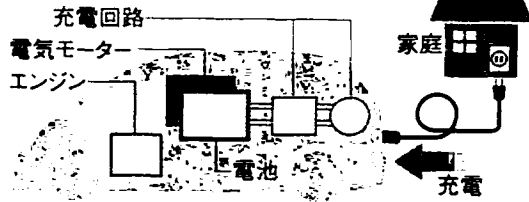
次世代車電池 開発へ

九大・九電・三菱重工が連携

15年までの完成目標

九州大学と九州電力、三菱重工工業の産学が連携し、次世代自動車技術の共同開発に乗り出したことが三日、分かった。家庭用電源で充電できるプラグインハイブリッド車(PHV)向けに新たな高性能リチウムイオン電池を考案し、二〇一五年までの実用化を目指す。地球温暖化やエネルギー問題を受け、次世代自動車用電池の必要性は急速に高まっており、九州発の技術が世界に普及することが期待される。

プラグインハイブリッド車の仕組み



共同開発は、九大が福岡県の仲介で両社に話をもちかけ、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の採択事業として、〇七年九月に本格始動。〇九年度末までの開発予算は二億七千万円。九大先端物質化学研究所が新電池の仕組みや素材を開発、三菱重工長崎研究所が試作や量産化検討を手掛け、九電総合研究所が性能や安全性を評価する。

プラグインハイブリッド車

ガソリンエンジンと電気モーターを併用するハイブリッド車(HV)を進化させた自動車。一般的なHVがブレキやエンジンで内部発電するのに対し、電池容量を増やし外部からの充電も可能にすることで、電気モーターで走行できる距離を延ばす。電気を消費する比率が高まるため、二酸化炭素(CO₂)削減や大気汚染防止の効果が期待できる。国内ではトヨタ自動車などが「今後の有望な技術」として開発中。量産化には、新たな高性能電池の開発が不可欠とされる。



リチウムイオン電池は、一般的なハイブリッド車で用いるニッケル水素電池より容量が大きく、充電に適した特性がある。携帯電話などで既に製品化され、PHV向けも国内外で研究開発されているが、安全性やコスト、寿命が課題で量産化に至っていない。特に安全面では、携帯電話などのリチウムイオン電池で発火事故が相次いだことで、高い安全性が求められる自動車に搭載

【3面】解説

載することへの懸念が広がっている。こうした課題を解決するには、リチウムと組み合わせて用いる新たな素材の開発が不可欠とされる。九大は、電池素材の国内有数の研究拠点として知られ、開発実績も豊富。九電と三菱重工は〇六年から風力発電向け同電池の共同研究に着手しており、九大との連携で新技術開発の可能性が飛躍的に高まりそうだ。

九大共同研究所の岡田重人准教授は「安全性と経済性の両立が課題。三者の総合力で新技術を開発できる可能性は十分にある」と話している。

NY円一時100円台

【ニューヨーク3日共同】三日のニューヨーク外国為替市場の円相場は、米経済の先行き懸念からドル売りが加速し、一時1ドル108円七七銭まで上昇、同市場としては、昨年十一月下旬以来の円高水準となった。

午前八時半現在は一ドル109円20一三〇銭。

NY原油初の100ドル

米株急落 需給ひっ迫懸念

【ニューヨーク3日共同】ニューヨーク・マーカンタイル取引所の原油先物相場は、需給逼迫懸念から投機資金の流入が加速、国際指標となる米国内産標準油種(WTI)二月渡しは急騰し二日、一時、史上初めて一バレル100ドルに達した。三日、低い人向け住宅ローン

【二面】関連記事】これを受けて二日のニューヨーク株式とドル相場は急落し、二〇〇八年の米市場は波乱の幕開けと

【二面】関連記事】これを受けて二日のニューヨーク株式とドル相場は急落し、二〇〇八年の米市場は波乱の幕開けと

【二面】関連記事】これを受けて二日のニューヨーク株式とドル相場は急落し、二〇〇八年の米市場は波乱の幕開けと

まろしん... (Small vertical text on the left margin)

... (Small vertical text on the left margin)

黄砂



中国大陸からの黄砂の影響
市内＝2007年5月26日(本)

「頭脳拠点」へ弾み

次世代電池開発

九州の競争激化、成果が必要

【解説】九州で自動車産業の集積が進み「年産百五十万台」も視野に入ると、九州大、九州電力、三菱重工が次世代自動車技術の共同開発に乗り出したことは、自動車の研究・開発など「頭脳拠点」を目指す九州の産業施策にとって追い風となる。

【一面参照】頭脳の強化は、生産拠点としての競争力向上を目指す九州にとって大きな課題。トヨタ自動車九州(福岡県宮若市)などは、ボディ部品の開発拠点を新設する予定だが、駆動系などのコア技術は本州に集約されており「九州で開発するには高いハードルがある」と社内の実情だ。

そこで期待されるのが産学連携による新技術開発だ。これが活発化して技術や人材の蓄積が進めば、カーメーカーが

九州で開発対象を拡大し、九州で開発対象を広げることが可能も出てくる。

九大は燃料電池車で実用を期待される水素エネルギーの世界的研究拠点をもち「今回の電池開発は水素に次ぐ柱になる」と(福岡県)という。

ただ、次世代自動車技術の開発は、自国産業の浮沈を左右するだけに、国内外で競争が激化している。九州が存在感を高

着・輸送による長期的な環境への影響も懸念されている。黄砂の頻発・大規模化は大陸での土地開発や砂漠化の進行などにも起因するとみられている一方、詳細な発生・飛来メカニズムは解明されていないのが現状だ。

三百日を超えることはまもなく二〇〇〇年から六百日を超え、〇二年に九百五十九日を記録。その後減少したが、〇六年は五百三十一日、〇七年は四百八十二日(速報値)と続き、九州では黄砂と光化学スモッグ

三分追加利下げが(今後)必要になる可能性がある」と主張していたことが分かった。

出席者はサブプライム住宅ローンによる金融市場の混乱で経済成長が抑制され、さらなる信用収縮を招く「悪循環」に陥る可能性を指摘した。一月末の次回会合では追加

利下げを検討する公算が大きい。前回は「十一月の金融混乱再燃で経済見通しの不確実性が増大した」との認識で一致、〇・25%の利下げを決定した。物価動向については「エネルギーや商品価格の上昇に

一方で出席者は、経済や金融動向などに対する「格段の警戒を維持する必要性」を強調し、「経済成長や物価上昇の見通しが悪化すれば金融政策の立場を修正する」と申

追加利下げ 複数が主張

先月のFRB議事録

【ワシントン2日共同】

米連邦準備制度理事会(FRB)は二日、昨年十二月十一日に開かれた前回の連邦公開市場委員会(FOMC)議事録を発表、複数の出席者が十

分な追加利下げが(今後)必要になる可能性がある」と主張していたことが分かった。

出席者はサブプライム住宅ローンによる金融市場の混乱で経済成長が抑制され、さらなる信用収縮を招く「悪循環」に陥る可能性を指摘した。一月末の次回会合では追加

利下げを検討する公算が大きい。前回は「十一月の金融混乱再燃で経済見通しの不確実性が増大した」との認識で一致、〇・25%の利下げを決定した。物価動向については「エネルギーや商品価格の上昇に

一方で出席者は、経済や金融動向などに対する「格段の警戒を維持する必要性」を強調し、「経済成長や物価上昇の見通しが悪化すれば金融政策の立場を修正する」と申

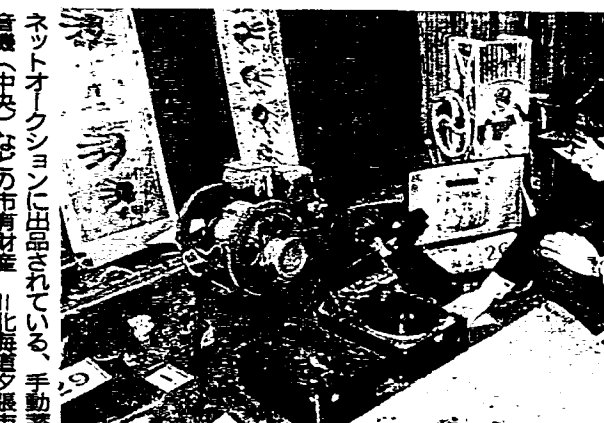
夕張市のお宝 財政潤すか?

財政再建団体の北海道夕張市は、不要となった市有財産を売却するインターネットオークション第二弾の入札参加を受け付けている。今回は昭和レトロをテーマに「赤銅鈴之助」や「市川雷蔵」のメンコ、ちゃぶ台など五十七点を出品。二十九日に開札する。

夕張市選出の元道議、故石川十四夫さんが市に寄贈した懐かしいの秘蔵品で、メンコのほか、美空ひばりのSPレコード付きの手動蓄音機、旧日本軍の戦闘機

のものとされる木製フロアペナなどがファンの人気を集めそう。担当者は「一風変わった珍しい品ばかりで既に問い合わせが殺到している」と話す。市は十六日まで入札参加を受け付ける。

財政再建策の一環として昨年九月に実施された第一弾では、旧北海道拓殖銀行夕張支店の看板や市長公用車などが売却され、落札総額約九百万円は一般会計に繰り入れられた。入札参加方法は夕張市のホームページに掲載している。



ネットオークションに出品されている、手動蓄音機(中央)などの市有財産。北海道夕張市

昭和レトロのちゃぶ台、蓄音機...

ネット競売第2弾 57点出品

のものとされる木製フロアペナなどがファンの人気を集めそう。担当者は「一風変わった珍しい品ばかりで既に問い合わせが殺到している」と話す。市は十六日まで入札参加を受け付ける。

財政再建策の一環として昨年九月に実施された第一弾では、旧北海道拓殖銀行夕張支店の看板や市長公用車などが売却され、落札総額約九百万円は一般会計に繰り入れられた。入札参加方法は夕張市のホームページに掲載している。

自衛消防隊の編成指針策定

百貨店など設置義務

総務省消防庁の有識者検討会は三日までに、大地震などの被災に備えて百貨店や病院のような人の出入りが多い大規模施設を対象として、従業員で

ガイドラインは、自衛消防隊の全体を指揮する「本部隊」と、フロアや区画ごとに置く「地区隊」の編成を例示。地区隊には「通報連絡班」「初期消火班」「避難誘導班」を設け、ボールやジャッキなどの救助器具、携行用拡張機、非常用取組等

投資相次ぐ

約百四十億円を投じ、造り直しを大分市で建設中。

三分の1の玩具 した。あるリモコンカー